

# 合意声明書 単独養子縁組プログラム

養子縁組同意書に署名することによって、あなたは、あなたの子供の養子縁組に同意することになります。同意とは、あなたが請願者(達)が彼/彼女/彼ら自身の子供として養育するために、あなたの子供を永久に請願者(達)に譲渡する意図があることを意味します。養子縁組の請願が認められると、あなたはその子供の親としての権利をもはや有しません。

本紙および養子縁組同意書に署名される前に、以下の説明を読まれ、関連機関またはカリフォルニア州社会福祉局のスタッフへご相談ください。

説明の中で理解できない部分については必ずお尋ねください。あなたの子供の養子縁組への同意は、非常に重要な決断です。決断される前に、あなたはすべての事実を知っておく必要があります。

## 合意声明書の記入方法

この合意声明書および養子縁組同意書へ署名される前に、関連機関のスタッフと共に両方の書類を非常に注意深くお読みください。理解できない部分については必ずお尋ねください。

1. あなたの子供を放棄することについて熟考し、あなたの子供が請願者(達)の養子となり、彼/彼女/彼らによって養育されることを望むと確信した場合にのみ、この合意声明書に記入してください。
2. この書類の各記述を非常に注意深くお読みください。理解できない部分がある場合は、関連機関のスタッフへ尋ね、理解できるまで説明を受けてください。
3. あなたが記述を理解し同意された場合、その記述の番号の隣にあるボックスにあなたの名前のイニシャルを記入してください。
4. 記述に同意されない場合、または関連機関のスタッフの説明後も理解できない場合は、ボックスにイニシャルは記入しないでください。決断するにあたって、さらなる支援を受け、時間をかけてください。
5. すべてのボックスにイニシャルを記入された場合は、下方の欄にご署名ください。
6. 手続きが完了した際には、この合意声明書および養子縁組同意書の写しをあなたへお渡しします。

本用紙は、次の用紙の1つと共に使用されなければなりません。  
AD 1A、AD 1C、AD 1F、AD 165、AD 166またはAD 4336



家族：

現在の結婚の期間： \_\_\_\_\_

通常の居住場所、または要請があれば特定の住所：

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

請願者(達)と同居している他の子供と成人：

3. 私は、単独養子縁組の手続きにおいて支援を求めるため弁護士を探す権利があり、請願者(達)と私がかかる弁護士費用として\$500以上の額に同意しない限り、請願者(達)は最高\$500までの費用の支払いを求められる場合があることを理解します。
4. 私は、養子縁組のために私の子供を放棄する意向について、他の専門家、私の家族、および友人と話すことができることを理解します。
5. 私は、私が養子縁組のため子供を放棄したいかどうか確かではない場合、家族、健康、金銭的問題、および他の問題について支援してくれる他の施設があり、機関がそれらの施設を紹介できることを理解します。
6. 私は、養子縁組に同意しない場合、私は養子縁組同意への拒否フォーム(AD20)へ署名でき、または養子縁組機関へ手紙を出し、その養子縁組機関は、私が子供を請願者(達)の養子にしたい旨を裁判所へ報告することを理解します。
7. 私は、養子縁組同意書に署名しない場合、私は子供を返還するよう要求できることを理解しています。請願者(達)が子供の返還に応じない場合、私は子供の返還を裁判所へ申し立てることができます。私はこれを行うために弁護士の助けが必要となる可能性があります。
8. 私は、30日間が経過するか、または私が同意書の取消権の放棄(AD929)に署名した時に、どちらが最初に発生したとしても、養子縁組への同意が自動的に取り消し不能となることを理解します。30日間の第一日目は養子縁組同意書が署名された日になります。
9. 私は、養子縁組同意書に署名した後に考えが変わった場合、私は養子縁組への同意を取り消し、子供の返還を要求する旨の声明書へ署名し、カリフォルニア州社会福祉局、または郡代理の養子縁組機関(どちらか、提案された養子縁組を調査している機関)へ届ける必要があることを理解します。私は、30日間が経過した後、または私が同意書の取消権の放棄(AD 929)へ署名した後は、どちらが最初に発生したとしても、養子縁組への同意を取り消すことはできません。30日間の第一日目は養子縁組同意書が署名された日になります。
10. 私は、養子縁組への同意が取り消し不能となった後は、請願者(達)が彼/彼女/彼らの養子縁組請願から退くことに同意するか、または裁判所が養子縁組請願を否認した場合のみ子供の親権を取り戻すことができることを理解します。
11. 私は、養子縁組が裁判所に認められるまで、子供に対し法的に責任があることを理解します。子供が養子とならなかった場合、関連機関は私にその旨を知らせ、私が子供に関して他の選択をするよう要求します。私は、自分の住所をその機関へ知らせ続ける必要があることを理解します。
12. 私は、請願者(達)および、私の子供の請願者(達)の家族への適合に関する十分な情報を受け取り、私は養子縁組同意書への署名へ進むことを望みます。

13. 私は、養子縁組が裁判所によって認められると、私がおもはや子供の法律上の親ではなくなることを理解します。これは以下のことを意味します。
- A. 私は、私の子供に対する育児の責任がなくなる。;
  - B. 請願者(達)が(両)親となり、私の子供の育児に対し法的責任を負う。
  - C. 私は、私の子供の保護、育児または収入の権利をもはや持たなくなる。
14. 私は、私がこの提案された養子縁組を調査する機関へ今後情報を要求した場合、その機関は私の子供の養子縁組状況について、養子縁組が完了したおおまかな日付、養子縁組が完了しなかった場合、またはいかなる理由で辞退された場合、子供の養子紹介が再度考慮されるかどうかを含むすべての既知情報を私に与える必要があることを理解します。
15. 私は、子供の養子縁組が裁判所で認められた後、私の子供を明確に含んだ遺言または信託の中で明言されていない限り、すべての親族からのすべての相続権が終了することを理解します。私の子供は彼/彼女の養親(父母)から法的に相続します。
16. 私は、私の子供が法的に養子となった後、子供の返還要求をできないことを理解します。
17. 私は、養子縁組機関が、以下の場合にのみ、養子縁組歴から身元が分かる情報を開示できることを理解します。
- A. その情報が私の子供を助けるために必要であるため、法律において任命された特定の機関によって依頼された。
  - B. 連絡が取れるように、身元が分かる情報の開示の同意書に成人となった私の子供および私が署名した。
  - C. 私の子供が21歳に達し、私の身元を尋ね、私の身元と、養子縁組機関の記録内の最新の住所の開示を私が書面にて同意した。
  - D. 私の子供が21歳に達し、私が彼/彼女の養子名と、養子縁組機関の記録内にある最新の住所を知ることができる旨を子供が書面で示し、私がこの情報を要求した。または
  - E. 私の子供が21歳未満で、養子縁組機関が、機関の記録内にある私の身元と最新の住所の開示が法によって正当化されることが分かった。
18. 私は、いつでも私に関する情報をこの単独養子縁組を調査している機関の記録へ追加できることを理解します。
19. 私は、裁判所が、要求を考慮した後、裁判所の養子縁組ファイルから身元情報を開示する可能性があることを理解します。
20. 私は、養子縁組のため子供を放棄したことに関し、私は真実を故意に知らされなかった思った場合、私は養子縁組が完了した日から3年間、裁判所に私の子供の養子縁組を破棄するよう要求できることを理解します。
21. 私は、私の子供を保持する、または養子縁組のため放棄する理由を注意深く考えました。私は、子供を養子縁組のために請願者(達)へ譲渡することは私の子供の最善の利益になると判断しました。私は、この合意声明書と養子縁組同意書を読み、理解しました。私は決断するためのさらなる支援や時間は必要ありません。私は、私の子供の請願者(達)による養子縁組に同意することを決断し、私はこの書類に自由意志で、および自主的に署名します。

\_\_\_\_\_ の母/父である私、 \_\_\_\_\_ は、  
子供の氏名 親の氏名

私が上記にイニシャルを記入した、この声明書を理解し同意します。

\_\_\_\_\_ 日付 \_\_\_\_\_ 親の署名

**カリフォルニア州で署名する場合、A項にご記入ください**  
**A項：**

\_\_\_\_\_ の公認役員である私、 \_\_\_\_\_  
機関名 氏名および称号  
は、 \_\_\_\_\_ に、 \_\_\_\_\_ による、この合意声明書の署名に立ち  
日付 同意する親の氏名  
会いました。

\_\_\_\_\_ 公認役員の署名

**カリフォルニア州以外で署名する場合、B項にご記入ください**  
**B項：**

州名： \_\_\_\_\_ )  
郡名： \_\_\_\_\_ )  
\_\_\_\_\_ )

\_\_\_\_\_、公証人 \_\_\_\_\_ の立会いの下、本人自ら姿を見せた  
\_\_\_\_\_ は、本証書に名前を記した者であることを十分な証拠をもって証明し、彼/彼  
同意する親の氏名

女が自らに与えられた権限の中で作成したことおよび本証書への彼/彼女/彼らの署名によって、彼/彼女または彼/彼女を  
代理する法人が、本証書を作成したことを認めました。

私は、カリフォルニア州法の下での偽証の条件の下、前述が真実であり正しいことを認めます。

署名および公印をもって証する。 .

\_\_\_\_\_ (印)  
署名